

八木章好・胡志昂
編

電影中國語芙蓉鎮

《內容見本》

東方書店

1 米豆腐攤



一九六三年，中国湖南省南端の町芙蓉鎮。市の立つ日，町中は人の波で活気に溢れている。なかでも町一番の美人胡玉音の露店には，米豆腐をもとめて次々と客が出入りし，ひととき賑わいをみせている。一方，大きな構えの国营食堂はひっそりとして一人も客がいない。女支配人李国香は胡玉音の露店の繁盛に心中穏かでない。

[这天集市，芙蓉镇街上人来人往。国营饮食店里，没有一个顾客，只有李国香和服务员在谈论。

服务员甲： 世上 的事 就是 邪， 芙蓉镇 的人 就 没 吃过
Shìshang de shì jiùshì xié, Fúróngzhèn de rén jiù méi chīguo

米豆腐？
mǐdòufu?

李国香： 你 懂 什么！ 你 没 看见， 那些 男人们 都 象
Nǐ dǒng shénme! Nǐ méi kànjian, nèixiē nánrénmen dōu xiàng

馋猫 围着 鱼腥 似的。
chánmāo wéizhe yúxīng shìde.

服务员乙： 经理， 我们 也 去 摆 个 摊 吧！ 保险 也 能
Jīnglǐ, wǒmen yě qù bǎi ge tān ba! Bǎoxiǎn yě néng

赚钱， 信不信？
zhuànqián, xìnbuxin?

国香： 屁话！ 我们 是 国营 商店， 吃的 是 商品粮，
Pìhuà! Wǒmen shì guóyíng shāngdiàn, chīde shì shāngpǐnliáng,

(向米豆腐攤) 那 是 什 么!
Nà shì shénme!

王秋赦: (走近) 李 经 理, 鎮 上 通 知 今 天 晚 上 开 个
Lǐ jīnglǐ, zhènshàng tōngzhī jīntiān wǎnshàng kāi ge
干 部 会。
gānbùhuì.

国香: (厌烦地) 知 道 了, 知 道 了。这 四 大 自 由, 越 闹 越 邪。
Zhīdao le, zhīdao le. Zhè sìdà zìyóu, yuè nào yuè xié.

語 句

米豆腐 [mǐdòufu] 米で作った豆腐状の食品。

攤(子) [tān(zi)] 露店。“摆摊(子)”は、露店を出す。

集市 [jǐshì] (農村や小都市で)定期的に立つ市。

芙蓉鎮 [Fúróngzhèn] 架空の町名。“鎮”は“县”の下の行政区画単位の一つ。
(市の立つ所を中心に設置されることが多い。)この町では池に“水芙蓉”(ハス)
が植えられ、岸には“木芙蓉”(フヨウ)があたり一面に咲いている。

邪 [xié] よこしまだ; 奇怪だ。

馋 [chán] 口が卑しい。

腥 [xīng] 生臭い(もの)。

经理 [jīnglǐ] 支配人; マネージャー。

保险 [bǎoxiǎn] 保証する。

赚钱 [zhuànqián] お金をもうける。

屁话 [pìhuà] バカな話; でたらめ。

商品粮 [shāngpǐnliáng] 国家が農村から買い付け、商品として主に都市の住民に
供給する穀物。“吃商品粮”は、そうした供給を受ける階層であることをいう。

厌烦 [yànfán] わずらわしい; 面倒くさがる。

四大自由 [sìdàzìyóu] ㊦コラム1参照

闹 [nào] 騒ぐ; (政治運動・革命などを)やる。

常用表現

就是 性質・状態を強く認定・確認する語気を表わす。

- 1 中国丝绸色泽光滑、经久耐用，质量就是不错。
- 2 隔壁的淑淑就是聪明，门门功课都是一百分，哪象你这么笨。

象…似的 あたかも…のようである。

- 1 他怕老婆是出了名的，见了她就象老鼠见了猫似的。
- 2 你的嘴怎么象小广播似的，一点事儿都藏不住。

越…越… …であればあるほどますます…。

- 1 他家的闺女越长越象她娘了。
- 2 嘴上说得越好听，心里想得越坏。

— コラム1：四大自由 —

1950年代初期に提唱された自由化政策であり，労働雇用・商取引・金銭貸借・土地売買の四つの項目について自由を認め，制限を加えないことをいう。農村経済の活性化を図ったものであるが，53年10月，毛沢東は第3回農業互助合作会議における談話の中で，「四大自由」は富農と富裕中農を利するものであると批判し，それ以後「四大自由」は農村における資本主義的傾向のあらわれを示すものとされるようになる。映画の冒頭，63年は劉少奇・鄧小平らによる経済調整が行われた時期であり，再び上のような自由が認められ，村や町は画面に見られるような活気を呈するようになった。